

To Heart  
**SAKURA 7**  
Tomoko Hoshina





保科さんこそ  
どうなのよ



ヒロのこと  
どう思ってるの

…ウチは

…ウチにも  
あんたらと同じように  
友達がおったんや

せやからここで孤立  
しても何とも思っ  
てへんかった

そう思っ  
たのに…

ヒロ…ね

藤田君はウチが  
シカトすればするほど  
声かけてきて

いつかその場所に  
戻ろうと思っ  
てた

正直嬉しかった…  
でもその感情がいつの間  
にか藤田くんの事を…

それに気づいて  
ウチは怖くなって  
しまった

このままやと  
あの場所に戻れなくなって  
しまいそうで

だから…

ウワサ通りの女に  
なれば藤田くんも

ウチを嫌って  
くれるやろうと…

保科さん  
そんなコトで…

アホみたいやろ？

そんなアホなコトまで  
して戻ろう思ってた  
場所が…もう



藤田くんを騙し続けるのが  
耐えられへんかった

藤田くんに今までのことを  
知られたとしても

アイツらの  
言いなりになって  
してきたコトを…

委員長…

藤田…くん…

秘密を  
知られてもまた…

これで本当に  
居場所を失ってしまった

**SAKURA 7**

ウチはもう  
どこにも…

そのメガネの  
お嬢さん！

なんやオッサンら  
何か用か？

なあに暗い顔  
してんのかなあ？

あれ？冷たいなあ  
覚えてないの？

なあ  
このコが本当に？

本当だつ





あつ  
ちよつとー



前に一度  
金払って

タツプリー楽しい  
思いさせて  
もらったんだから



あつ!



どこ行くん  
だよー!



今日は  
三人で楽しもうよお

ちゃんとおこづかい  
二人分あげるからさ



何も逃げるこ  
とないだろ?

はい  
行きどまりい



さんざん嫌がってた  
わりには

俺のモノをくわえた  
とたん大人しくなった  
なあ

そりやそうさ  
これからココを  
かわいがってもらおう  
モノだし

想像しただけで  
いとおしくなるわな

気持ち良さそうに  
可愛いオシリ  
くねらせて

これならフェラ  
無しでも  
すんなり入るな

ヌルヌルが  
フトモモにま  
たれてるぜ



なんだもう  
入れるのか?

可愛そうだよ

このコにだけ  
ご奉仕させて  
ばかりじゃ

あぁあぁ  
あぁあぁ

あぁあぁ  
あぁあぁ

おっおっ  
おっおっ

ハッハッ  
ハッハッ

おっおっ  
おっおっ



こんな目...

なんで...  
なんでウチばっか

あぁあぁ  
あぁあぁ

あぁあぁ  
あぁあぁ

あぁあぁ  
あぁあぁ

カッ  
カッ

ギョ  
ギョ

ギョ  
ギョ



...うさ

あーあーあー  
あーあーあー  
あーあーあー

PRR

うーん  
うーん  
うーん

うーん  
うーん  
うーん



あーあーあー  
あーあーあー

うーん  
うーん  
うーん

あーあーあー  
あーあーあー

どうでもええ...

うーん

うーん



休んでる暇なんて無いよ  
お嬢ちゃん

キミみたいなゴが  
相手ならオジさん  
何回でも出来ちゃうよ

そうそう  
金に見合った分  
楽しませてもらわない

ウチはもう  
どうなっても…



こんな所で  
何してるの？

ヒロも今頃…

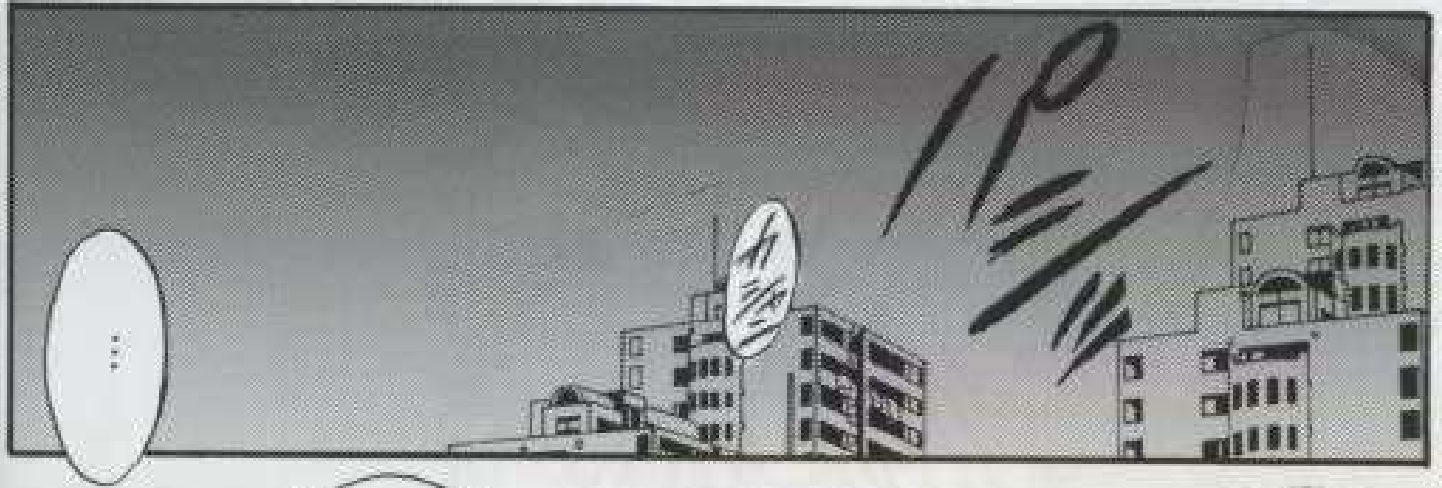
長岡さん！

さっきな

探したわよ  
保科さん

何してたか  
教えてるか？

ウチに声かけてきた  
オッサンとセックス  
しとった



ヒロが…

もつとはやく  
保科さんに  
出会えてたら

こんな思いを  
させなかつたって

自分だけで  
抱えこまずに

言ってくれれば  
良かったのにつて


…そんなん  
今さら言われても

もうウチには  
関係あらへん

何言ってるのよ!


ヒロはね…





全部知った上で  
それでも…

それでも  
保科さんが好きだって  
言ってるのよ！



…だからヒロの所へ  
行ってあげて

長岡さん…？

あたしのためにも…

あたしも

ヒロのコト  
好きよ…でも

ヒロにそこまで  
言われたら

だからあたしは  
ヒロなんかより

あたしの入り込む  
余地なんて無いもの

いい男つかまえて  
やるって決めた  
んだから

あたしの決心が  
鈍らないように

…ね

でも長岡さん  
アイツらのコトは

大丈夫！  
それはあたしに  
まかせといて

かよわき乙女二人を  
あんな目にあわせた罪は

必ず償わせて  
やるんだから

だからホラ  
早くヒロのところへ  
行ってあげて

大丈夫よヒロは  
そんな心の狭い奴じゃ  
ないから！

…でも

あたしが惚れた男だ  
保証するわ



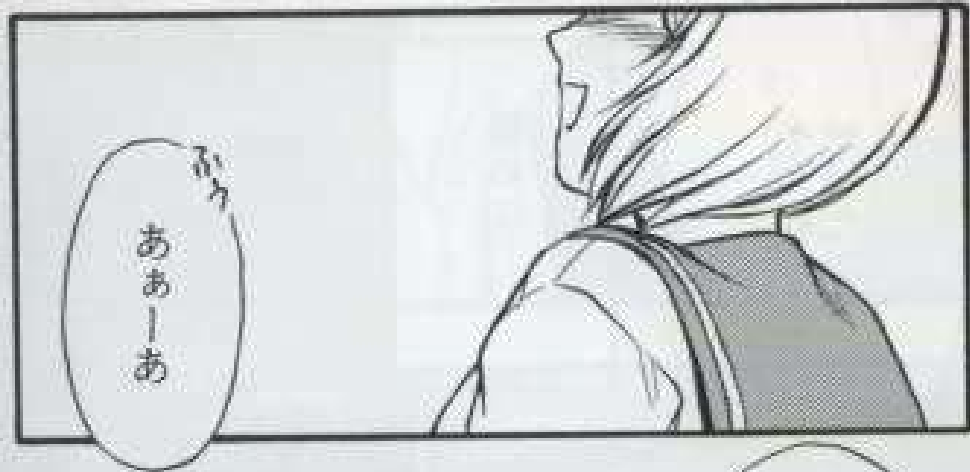
…前にあたしを  
助けようと  
したから

かな？



…

なあ…  
なんでここまで  
してくれるんや？



あーあ



長岡さん

ん？

ありがとう



あたしってば

らしくないな

——なんて  
言えばええんやろ

藤田くんの家が  
近づく程

どんな顔すれば  
ええんやろ…

足が重う  
なつて…

進めな…

やっぱりここ  
だったか！

藤田…くん

この公園から  
先にはもう

きっとここに  
来ると思つて

ウチ…  
ウチはな

委員長は素直に  
なれなかったただけだって

藤田くんの  
考えてるような…

わかってる

ずっと一人で  
苦しんで

つらかっただろ？


だから

何も聞かない

もうひとりに  
しないから

ここに居るから  
...オレが...

ウチは  
やつと



ウチの…本当の  
居場所を見つげられた  
かもしれない――



**TOMOKO HOSHINA**



# **SAKURA 7**

■発行 夜間飛行■  
■発行者 いのうえとみい■  
■発行日 2002年12月28日■  
■印刷 くりえい社■

■読んで下さった皆様に感謝■

T O M O K O   H O S H I N A



T O H E A R T  
**SAKURA 7**

P R E S E N T E D   B Y  
T O M M Y   I N O U E   &   Y A K A N   H I K O U